

## 上智大学アルペ国際学生寮のミッションとビジョンについて

上智大学アルペ国際学生寮は、上智大学が持つ「キリスト教ヒューマニズムに基づいた人間教育」や「叡智が世界をつなぐ」という目標に基づいたグローバル人材育成の実践の場であり、国籍・宗教・文化・言語等の多様な環境の中で人々がともに生活し、互いに学びあうことで人間的成長を促す混住型の国際学生寮です。

寮名はイエズス会の学校の教育指針「Jesuit-Ignatian-education」を作られたイエズス会元総長のペドロ・アルペ神父の名前を頂戴いたしました。「他者のために生きる人」をスローガンとして掲げ、本学の教育の精神“Men and Women for Others, with Others”とも深い繋がりがことから、寮名に加えさせていただきました。

### ◇ミッション◇

#### “For Others, With Others”

上智大学アルペ国際学生寮は、上智大学の建学の精神であるキリスト教ヒューマニズムに基づいた人間教育を実践し、「叡智が世界をつなぐ」という使命感を持ったグローバル人材の育成の場とする。

### ◇ビジョン◇

#### ・自由と責任

寮生は、本寮のミッションに適う学習機会を自ら創造する自由を有し、同時に寮内の秩序を保つ義務を持つ。

#### ・他者理解と共生

寮生は、他者のもつ個性と多様性を積極的に受け入れ、共に生きる姿勢を重んじる。

#### ・グローバルリーダーとしての自己研鑽

寮生は、人類が直面している社会的課題に対する高い見識と解決のための方策を探究し、グローバルリーダーとしての資質を身につけるよう努める。